

2021年10月1日

株式会社 四国銀行

第59回「宣伝会議賞」中高生部門への課題協賛 および金融教育の実施



四国銀行（頭取 山元文明）は、第59回「宣伝会議賞」中高生部門への課題協賛において、キャッチコピーを募集するとともに、併せて地域の高校生に向けた金融教育（出前授業）を新たに実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取組み内容

(1) 宣伝会議賞への課題協賛

- ・ 「宣伝会議賞」は株式会社宣伝会議主催で1962年にスタートし、今年で第59回となる日本最大級の公募型広告賞であり、コピーライターの登竜門とされています。
- ・ 当行は、その一部門として2015年に創設され、今年で第6回を迎える「宣伝会議賞」中高生部門に、課題協賛します。

(2) 高校生に向けた金融教育の実施

① 実施時期

2021年10月～

② 詳細内容

高知県内の高等学校数校に当行行員が金融教育授業を行うとともに、宣伝会議賞応募のサポートも合わせて実施します。

2. 本件の狙い

(1) 「考え、発信する場」を創出する「宣伝会議賞 中高生部門」課題協賛

- ・ 近年、重要性が叫ばれているSDGsにおいても、お金や経済の仕組みを知ることは不可欠です。
- ・ 高知県内をはじめ、全国の中高生向けに「お金」にまつわる課題を設定することで、考える機会を創出します。
- ・ また、自らの考えをキャッチコピーという形でアウトプットすることで、コトバの魅力や自らの感性を活かす楽しさを感じる機会をご提供したいと考えております。

(2) 「学ぶ場」を創出する金融教育授業

- ・ 2022年度からスタートする高等学校の新学習要領において、家庭科に「資産形成」が盛り込まれることとなり、投資教育が本格化します。
- ・ また、キャッシュレス社会の進展やwebサービスの進化により、生活を営むことで生じるリスクも増大しており、改めてお金の価値を考える機会を設け、踏み込んだ金融教育が必要となっています。
- ・ そうした状況を鑑み、宣伝会議賞と連動する形で、高知県内の高等学校数校において、当行行員が金融教育授業を行うとともに、宣伝会議賞応募のサポートも合わせて実施します。

3. 当行のこれまでの取組み

当行では、「四国銀行 SDGs 宣言」で「ゆたかで便利なくらしの実現」を掲げ、これまでも小学生のお子さま向けには「お金のセミナー」の開催、高校生向けの「エコノミクス甲子園」への協賛等、金融教育に取り組んでまいりました。今後も引き続き、地域の課題や環境問題の解決に向けた取組みを通じて、地域経済・地域社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

4. 宣伝会議賞 協賛内容

第 59 回宣伝会議賞 中高生部門 四国銀行

- 課題タイトル



- 課題解説

お財布の中身は多い方がいいけど、貯めるとか、増やすって、どうすればいいの？

景気が良い？円高？経済とか SDGs ってどういうこと？

自分の「お金」社会の「お金」を知ることは、なりたい自分になるための第一歩。

四国銀行では、若い世代のみなさまが「そろそろお金を理解しなきゃ！」と思わせるアイデアを募集します。

- 応募期間：2021年10月1日（金）～11月18日（木）13：00

- 結果発表：2022年3月1日（宣伝会議4月号）

※今年度のイメージキャラクターはYOASOBIが務める

※グランプリ賞金は宣伝会議賞一般部門のグランプリ賞金で、中高生部門は該当しません